

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	26	学校名	仙台市立岡田小学校	校長名	玉上 智江美
------	----	-----	-----------	-----	--------

1 取組のタイトル、テーマ

「プロジェクト岡田 ～地域環境の復興への挑戦～」
(4～6年 総合的な学習の時間)



2 取組の紹介

東日本大震災での津波は、仙台臨海地区に大きな被害をもたらしました。海岸に咲いていた海浜植物が失われ、田や用水路に生息していたメダカが絶滅しました。しかし、そこから奇跡的に再生を果たした海浜植物や震災前に採取していたメダカが存在しています。その復興に、岡田小学校も関わりながら、復興や防災、地域環境について考えます。役所や企業、大学、民間団体、地域など、いろいろな方々との活動が、児童の社会参画の意識を育んでいます。

(1) ハマヒルガオプロジェクト (2016 年開始)

①海岸から採取した種を、学校で育てます。

②花が咲く時期に、海岸に観察に行きます。



③学校で育てた苗を、海岸に植えます。
花によって育ちやすい場所が違います。

④海岸に行ったら、ごみ拾いもします。
地域の方々とともに、地域環境を守ります。



(2) 井土メダカ復興プロジェクト (2023 年開始)

① 地域に、大学と連携して井土メダカの復興に取り組んでいる方がいらっしゃるので、大学の先生とそこからメダカの育て方や特性を教えてくださいました。そして、地域の方から井土メダカをいただき、児童が整備した観察池に20匹放しました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

今年度はいろいろな方々との関わりの中で、新たな学びを得ることができました。そして、他の被災地域での海浜植物の再生モデルとなる活動にしようという新たな目標ができました。学校に海浜植物専用の花壇(海岸の砂を使用)が設置され、来年度から年間を通しての観察が可能になりました。

児童は、メディアや公共施設での活動発表を通して、これらの活動に誇りを持ち、今まで以上に意欲的に取り組んでいました。発表の経験やいろいろな方々との関わりによって視野が広がり、社会の一員として自分に何ができるのかを意識するようになりました。来年度の成長も楽しみです。